

電気代0円 補助暖房システム

陽だまり

ソーラーディレクト 陽だまり

施工要領書



この施工要領書は、標準的な施工方法を説明しています。

外壁への施工について①

①陽だまり本体を設置する場所を決めて下さい。

※設置する場所は、太陽光が一番当たる南面などの外壁に設置してください。

太陽電池パネル部分が日陰になるような場所での設置は避けてください。換気ファンが作動しません。



② 換気口（スリーブ管）の場所・ネジを止める場所をマークする為、一時的に本体を取付けてください。

スリーブ管用の壁の穴はΦ100mmでホルソー等を使って外壁から穴を開けます。

陽だまり本体を外壁に設置する前に、換気ファンのフランジ部分にスリーブ管を設置します。

※スリーブ管を取付ける場合、換気ファン部分から出ている配線は、スリーブ管内を通して取付けてください。



換気ファンの中心位置を図る①



換気ファンの中心位置を図る②



Φ100mmのホルソーを使って、外壁から穴を開ける



室内側から穴が空いた状態



換気ファンから出ている配線をスリーブ内に通す。



スリーブ管を本体に取付ける。

外壁への施工について②

- ③ スリーブ管を取付けた後、穴を開けた外壁に通し、仮止めします。
室内側からはみ出たスリーブ管をカットするために、マーキングしてください。



スリーブ管を付けた本体を仮で設置する。



室内側からはみ出た、スリーブ管をマーキングする。



マーキングしたスリーブ管をカットする。

- ④ カットしたスリーブ管を再度、陽だまり本体に取付け、スリーブ管を取付けた本体を設置します。
陽だまり本体を外壁に固定して下さい。
本体には8本のネジ（両側・上下に2本ずつ）を使って固定してください。

※水の侵入を防ぐために、上・左右はコーキングで処理してください。



スリーブ管を取付けた本体を設置①



スリーブ管を取付けた本体を設置①

室内レジスター、サーモスタッドの取付け

- ⑤ 付属のスリーブキャップを取付けてください。その際、配線を内壁とスリーブキャップの間から通して取付けてください。その後、付属の室内レジスターを回しながら取付けます。

※室内レジスターは付属されていますが、回しながら閉めるタイプのレジスターです。

フィルター等は付随しておりませんので、国内メーカー品のプッシュ式レジスター（Φ100mm）用でも対応可能ですので、別途、ご注意ください。



スリーブキャップの取付



スリーブキャップの取付完成



室内用レジスターの取付



室内用レジスターの取付完成

- ⑥ サーモセンサーのコントローラーを室内レジスター付近の適切な位置へ設置します。

コントローラーのカバーを開け、コントローラーを設置します。

本体からの配線は2芯配線となっており、青色と茶色の配線が出ています。

茶色は左から2番目の端末に、青色は左から4番目の端末に繋げてください。（下記写真参照）



コントローラー取付



配線の繋ぎ方

コントローラー設定方法

- ⑦ 配線を繋いだ後、コントローラーのカバーを戻してください。これで設置完成です。



- ⑧コントローラーの設定については、ダイヤルを使って設定します。

ダイヤルに付いている目盛は設定温度（℃）を意味します。

設定したダイヤルの温度を超えて、コントローラー内のサーモスタッドが認知したときに、換気ファンが止まります。

※コントローラーの横についているスイッチは使用しません。

例)

コントローラーの設定温度を25℃で設定した場合、サーモスタッドが25℃を認知するまで、換気ファンが作動します。25℃を過ぎると自動で換気ファンが止まります。

※太陽が出ていて、パネルに日射が当たっている場合のみ作動します。